

各 位

2020年3月19日

SBIホールディングス株式会社

SBI地域事業承継投資株式会社

事業承継ファンドによる第1号投資実行に関するお知らせ
～地域の事業承継問題の解決に向けたSBIグループの取組み～

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝）の子会社であるSBI地域事業承継投資株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川島 克哉、以下「SBI地域事業承継投資」）は、同社が運営する事業承継ファンド（正式名称：SBI地域事業承継投資1号投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）の第1号投資案件として、調剤薬局を運営する株式会社徳島共和薬品（本社：徳島県徳島市、代表取締役社長：野上大介）への投資を実行したことをお知らせいたします。なお、本投資及び今後の調剤薬局への投資については、一般社団法人調剤薬局運営研究会（所在地：兵庫県、以下「調剤薬局運営研究会」）と業務提携し、企業価値向上に努めてまいります。

SBI地域事業承継投資は2019年10月に発表¹しているとおり、後継者問題を抱える日本国内の中小企業への投資を目的として本ファンドを設立しております。

調剤薬局業界において、医薬分業の推進が始まった2000年前後に開業し、オーナーが高齢化し後継者問題を抱える会社が多いと言われており、厚生労働省は2025年までにすべての薬局を「かかりつけ薬剤師・薬局」にする方針を示していることから、薬剤師の確保も迫られており、事業承継問題が深刻化してきています。

こうした背景のもと、これまで自ら調剤薬局を経営、成長させてきたノウハウを有するだけでなく、調剤薬局の経営指導、薬剤師の派遣及び研修を行ってきた調剤薬局運営研究会と業務提携し、今般株式会社徳島共和薬品に投資することといたしました。今後は徳島共和薬品を核とし、全国の地域金融機関及びM&Aプラットフォームの株式会社トランビ（本社：東京都港区、代表取締役社長：高橋聡）等から、後継者難や薬剤師不足といった問題を抱える全国の中堅・中小調剤薬局の紹介を受け、これらの事業を引き継ぎ、発展させてまいります（スキーム図ご参照）。

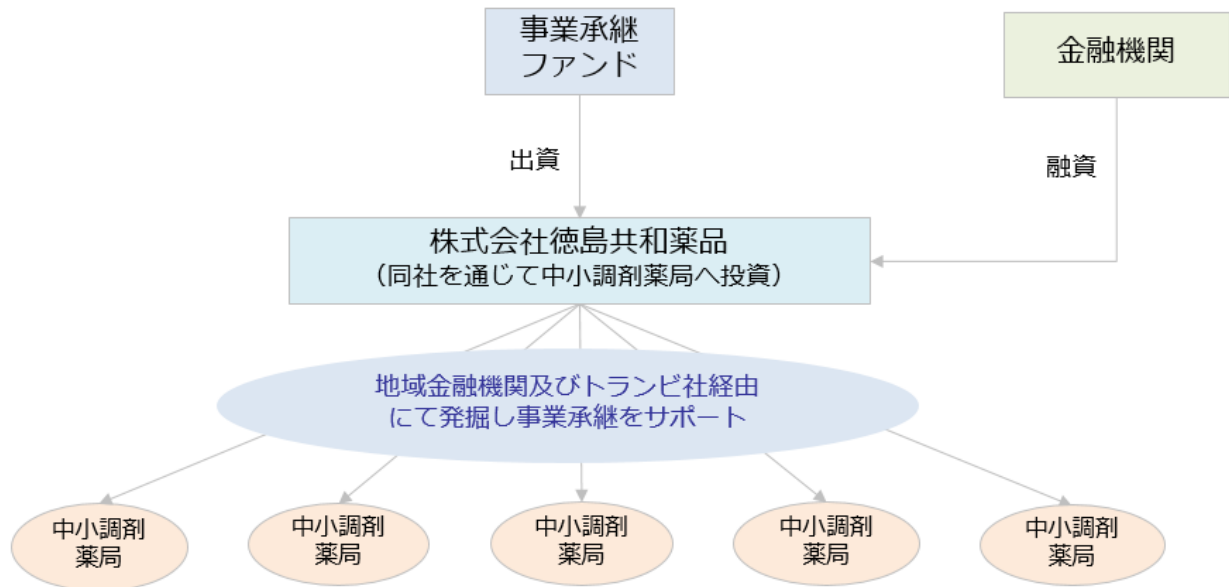
本ファンドの投資対象は後継者問題を抱える中堅・中小企業で、これまで一般的な事業承継ファンドが投資対象としてこなかった小規模な企業にも投資を行う予定です。特に小規模な企業は後継者問題を抱えている割合が高く、本ファンドに出資いただく地域金融機関等をはじめとした様々なネットワークを活用し、支援していきます。

本ファンドは日本全国を対象とすることで地域を超えた業界再編やバリューチェーン上の垂直統合等による一層の成長をサポートし、さらに当社グループの投資先・取引先企業の先端技術やノウハウ等を活用していくことで、「①地域に必要な中堅・中小企業の存続」を通じて、「②地域の雇用や取引先を守り」、「③地域活性化への貢献と融資機会提供等による地域金融機関の経営環境改善への貢献」という「三方良し」を目指します。

以上

¹ 2019年10月4日の当社プレスリリースをご参照ください。

(ご参考) スキーム図



本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126